

従業者向け		令和7年度 児童発達支援 評価表		対象者	15名	1st(JR店)		
<p>本評価表は、児童発達支援・放課後等デイサービスに従事する従業者を対象に、事業所の自己評価を行った結果です。質問項目に答えるとともに、従業者の視点で「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思う点」などについて回答を得たものです。</p>								
		質問項目	はい	いいえ	どちらでもない	わからない	意見、工夫していると思う点、改善が必要だと思う点	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	14	0	1	0	お子様の安全と動線を優先し、活動内容に応じたペース配分を遵守しています。	
	2	利用定員や子どもの状態などに対して、職員の配置数は適切であるか	14	0	1	0	手厚い見守りと専門的な介入が両立できる体制を整えています。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境(※)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 ※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をすることがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。	13	0	2	0	視覚的な手がかり(構造化)を用いて「次に行うこと」を明確にし、特性に合わせた物理的配慮を施しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	0	1	0	衛生管理を徹底し、活動の「静」と「動」を切り替えられるメリハリのある空間づくりを行っています。	
	5	必要に応じて子供が個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	15	0	0	0	クールダウンや集中が必要な際、お子様が安心して過ごせる個別スペースを柔軟に提供しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるために、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参加しているか。	15	0	0	0	可能な限りスタッフが支援目標の振り返りに加わり、現場の気づきを迅速に運営改善へ反映させています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	15	0	0	0	アンケート等でいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、具体的施策への反映を行います。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14	0	1	0	定期的な面談やミーティングを通じ、現場の創意工夫を組織全体の支援力向上に繋げています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	14	1	0	0	客観的な視点による評価を定期的に取り入れ、自己満足に陥らない質の高い支援を追求しています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	15	0	0	0	専門スキルの向上を支援するため、内外の研修受講を推奨し、知見をチーム全体で共有しています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	15	0	0	0	提供する支援の根拠と内容を明確にし、どなたにも分かりやすい形で広く開示しています。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	15	0	0	0	多角的な分析に基づき、お子様の強みとご家族のニーズに寄り添った個別支援計画を作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	15	0	0	0	担当者だけでなくチーム全体で多角的に議論し、お子様にとっての「最善の利益」を検討しています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	15	0	0	0	作成した計画を全スタッフで深く共有し、一貫性のある質の高い支援を日々の活動で実践しています。	
	15	子どもの適応行動の状況を、構造化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	15	0	0	0	標準化された指標と日々の行動観察を組み合わせ、お子様の小さな変化を逃さず把握しています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	15	0	0	0	4つの柱(本人・家族・移行・地域)を網羅し、将来を見据えた包括的な目標設定を行っています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	15	0	0	0	個人の経験に頼らず、複数の視点を掛け合わせることで、多面的でバランスの良いプログラムを構築しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	15	0	0	0	お子様の反応や興味の推移を注視し、常に新鮮で意欲を引き出す内容への更新を続けています。	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	15	0	0	0	個別のスキル習得と集団での社会性育成を、発達段階に合わせて最適に組み合わせています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	15	0	0	0	毎日の事前共有により、役割分担と支援のポイントを明確にしてからお子様をお迎えしています。	
	21	支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	15	0	0	0	活動直後の気づきを即座に共有し、翌日以降のより良い支援に向けた改善案を話し合っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	15	0	0	0	日々の活動を詳細に記録し、エビデンス(根拠)に基づいた支援の検証と質の向上を図っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	15	0	0	0	定期的な評価を行い、成長の度合いに応じて計画をタイムリーにアップデートしています。	
	関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参加しているか。	15	0	0	0	担当者会議等の開催があれば積極的に参加し、関係機関との共通理解の下で一貫した支援を行っています。
		25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	15	0	2	2	医療・教育・福祉のネットワークを活かし、地域全体でお子様を支える体制を整えています。
26		併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11	0	1	4	保育園や学校等との相互理解を深め、社会の中での育ちを支える環境移行を支援しています。	
27		就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	2	2	6	進学先との丁寧な情報共有を行い、お子様が新しい環境で安心してスタートを切れるよう橋渡しをします。	
28		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受けられる機会を設けているか。	6	1	1	7	専門機関からの助言を仰ぎ、より高度で専門的な支援技術の習得に努めています。	
29		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	15	0	0	0	地域社会の一員として、多様な人々とのふれあいを通じた社会経験の幅を広げる機会を大切にしています。	
30		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	13	0	2	0	日々の対話を重ね、お子様の現在地と将来の目標について常に認識を共有しています。	
31		家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	15	0	0	0	ご家族の不安に寄り添い、共に学び合える機会や、育児に役立つ情報の提供を積極的にしています。	
32		運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	15	0	0	0	規程や負担金、支援方針について、正しくご理解いただけるよう分かりやすく丁寧な説明に努めています。	
33		「児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえ、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	15	0	0	0	計画作成時にはお子様とご家族の想いを第一に考え、意見を反映させる機会を必ず設けています。	
34	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	15	0	0	0	支援の内容を丁寧にご説明し、十分な納得と同意をいただいた上で計画を進行させています。		
35	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	2	3	0	些細な悩みも気軽に話せる関係性を築き、面談等を通して共に解決の糸口を探っています。		
36	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	14	1	0	0	保護者様同士やきょうだい児が繋がり、支え合えるコミュニティづくりの支援を行っています。		
37	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	15	0	0	0	ご意見をいつでも受け入れられる窓口を整え、誠実かつ迅速に対応する体制を構築しています。		
38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	15	0	0	0	通信やHPを活用し、事業所の活動内容が手に取るように伝わる透明性の高い発信を行っています。		

	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	15	0	0	0	大切なお預かり情報を守るため、全職員に対して情報保護の重要性を徹底教育しています。
	40	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	13	2	0	0	お子様や保護者様の特性に合わせ、伝わりやすい手段を用いた確実な情報伝達を心がけています。
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	13	2	0	0	地域住民の方々との交流を通じ、事業所への理解を深めていただく活動を推進しています。
非常時の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	15	0	0	0	非常事態に備えたマニュアルを整備し、実践的な訓練を通じて職員の対応力を磨いています。
	43	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	15	0	0	0	災害時でも支援を継続できるよう計画を策定し、定期的な訓練で実効性を高めています。
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	14	0	1	0	服薬状況や既往歴を詳細に把握し、医療的配慮が必要な場合も安全に過ごせるよう努めています。
	45	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	14	0	1	0	医師の指示に基づいた厳格な管理を行い、安心してお預けいただける食育・配慮を徹底しています。
	46	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	15	0	0	0	安全管理を最優先事項とし、設備の点検や職員研修を継続的に実施してリスクを最小化しています。
	47	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	15	0	0	0	安全への取り組みを保護者様と共有し、双方の連携によりお子様の安全を守る意識を高めています。
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	15	0	0	0	小さな気づきをチーム全体で分析し、事故を未然に防ぐ具体的な対策を講じています。
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	15	0	0	0	職員の倫理観と権利擁護の意識を高める研修を定期開催し、適切な関わりを組織で遵守しています。
	50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	15	0	0	0	尊厳を損なう行為を排し、やむを得ない場合の厳格な手続きと、その廃止に向けた検討を継続しています。

	2025年度
1	辻中 猛
2	辻中直子
3	西濱大輔
4	川上拓哉
5	寺嶋 海
6	奥平 詢
7	安藤可菜
8	中野拓真
9	吉田陽子
10	中山卓哉
11	山田佳菜
12	江越理沙
13	伊藤和起
14	桑原
15	奥田
16	前田
17	下村
18	尾崎
19	辻中桂子
20	常吉
21	志田
22	井岡



